

宇和島城を活性化させるために

1年4組 豊田 祐生 1年3組 福岡 黛河
1年4組 黒井 柊斗 1年4組 大野 貴弘
指導者 渡部 陽子 西岡めぐみ 松田 彩 井上 真介

1 課題設定の理由

宇和島市には歴史ある宇和島城が存在する。価値ある建物であるのに、宇和島市民には興味を持つ人がなぜ少ないのかという疑問を感じたため、この課題を設定した。

2 仮説

宇和島城の入場者数が減っているように感じられるのは、宇和島城の価値が宇和島市民にきちんと知られていないからではないか。

3 入場者数調査

宇和島城の入場者数調査をするため、インターネットで資料を調べた。図1によると予想に反して年々入場者数は増加していることが分かった。そこで私たちは、増えている入場者が市民によるものか、市民以外の方が観光目的で来たのかを調べることにした。

宇和島城は現存12天守の1つであることや、日本100名城に登録されていることもあって、それをすべて見て回るため宇和島城を訪れる人が多いという情報がインターネットで見られた。宇和島城の入場者の内訳は公開されていなかったため、正確な情報はわからなかったが、様々な情報を総合すると増加している入場者は宇和島市民ではなく、外国人や他県から観光目的で訪れた人が多いと推測した。

このことから、地域の名所であるにもかかわらず、宇和島市民が宇和島城にあまり興味を持っていないのではないかと考えた。

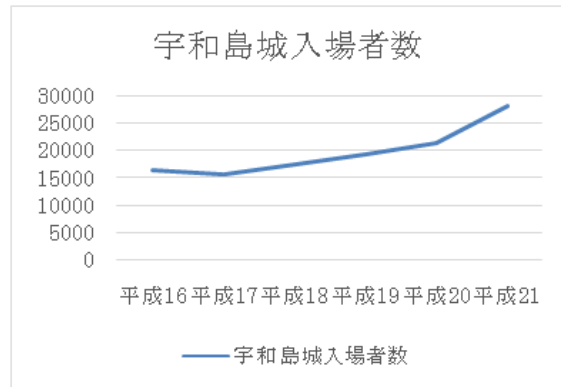


図1 宇和島城入場者数調査
(全国城郭管理者協議会加盟城郭より引用)

4 アンケート調査とパンフレット作成

(1) 宇和島城に関するアンケート調査

上記の結果を考慮し、宇和島東高校の生徒50人にアンケート調査を行った。その結果を図2と図3にまとめた。多くの生徒が「宇和島城に歴史的価値があると思っていても、登ってみようとは思っていない」現状があることが分かった。

(2) パンフレットの作成

(1)の結果を踏まえて、筆者らが現地に赴いて調査した内容を元に、宇和島市民に宇和島城への興味関心を持ってもらうためのパンフレットを独自に作成した。パンフレットの効果を調べるため、宇和島東高校生50人にアンケート調査を行った。その結果を図4にまとめた。パンフレットを製作したことにより、パンフレットを見て興味関心を持つ人が増え、宇和島城に足を運びたいという意識を芽生えさせることができた。

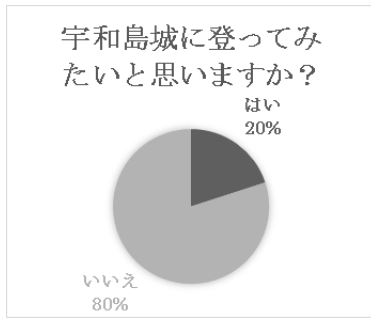


図2 宇和島城に関するアンケート結果1

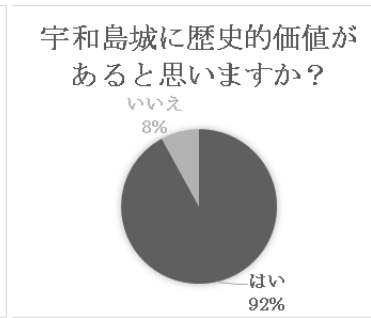


図3 宇和島城に関するアンケート2

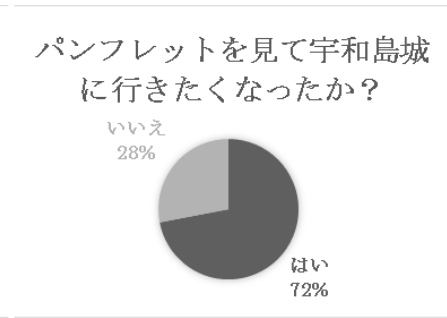


図4 自主制作パンフレットに関するアンケート結果

5 まとめと今後の課題

パンフレットだけでは発信力が少なく、宇和島市全体に宇和島城の素晴らしさを伝えることはできなかった。

今後の課題としては、歴史的に貴重である宇和島城の情報をインターネット等で配信することなどを行い、宇和島市をもっと盛り上げられるようにしたい。

参考文献

- ・全国城郭管理者協議会加盟城郭

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/global-image/units/73860/1-20111031144856.pdf>